

長野市森林経営管理計画(案)に対する市民意見等の募集(パブリックコメント)の実施について

森林環境税を財源とする森林環境譲与税の具体的な活用策を定めた長野市森林経営管理計画について、今年度末に計画期間が満了するため、現在、改定を進めている。

この度、長野市林業振興審議会から答申があり、計画（案）がまとまったことから、パブリックコメントを実施するもの

◆長野市森林経営管理計画の期間

令和7（2025）年度から令和11（2029）年度までの5年間

◆パブリックコメントの実施について

- | | |
|-----------------|--|
| □募集期間 | 令和7年1月20日（月）～ 令和7年2月19日（水） |
| □閲覧及び
意見用紙配布 | 市ホームページ掲載、農林部森林いのしか対策課
行政資料コーナー、各支所 |
| □意見提出方法 | ながの電子申請サービス、電子メール、郵送
FAX（農林部森林いのしか対策課）、持参（閲覧窓口） |

○森林経営管理の将来像

健全な森林を育み、楽しみ、活用する

健全な森林の経営管理による公益的機能の発揮と持続可能な木材生産を推進し、やりがいのある誇るべき産業としての林業振興を図るとともに、市民が直接森林を活用して楽しみ、森林の恵みを実感することができる地域を目指します。

○森林経営管理の基本方針

① 森林整備の推進

管理が十分でなく手入れが必要な人工林を整備します。

② 林業従事者の確保・育成と先端技術の導入

森林整備を進めるための従事者の確保と育成を図るとともに、先端技術を導入し、スマート林業を進めます。

③ 森林とのふれあいの促進

市民全体の森林と林業に対する関心を高めるために、森林とのふれあいを促進します。

④ 木材利用の普及

木材利用を進めるため、製材・合板用の利用に加えバイオマス利用の拡大や、公共施設への木製品の設置を進めます。

◆目標値の修正

○間伐

指 標	R5年度 実績	R11年度 目標	前計画 目標
新 間伐面積	102ha	130ha	—
搬出割合	41%	40%	40%

○主伐

指 標	R3～5年度 平均	R11年度 目標	前計画 目標
主伐面積	20ha	25ha	35ha

○造林

指 標	R3～5年度 平均	R11年度 目標	前計画 目標
造林面積	1.4ha	2.5ha	7ha
再造林割合	7%	10%	20%

○基本方針

基本方針と主な取組	R11年度 目標	前計画 目標
①森林整備の推進 ・長野市森林づくり・活用事業等	森林整備面積 150ha／年	森林整備面積 240ha／年
②林業従事者の確保・育成と 先端技術の導入 ・フォレストワーカー育成事業等	新規雇用者数 (年間) 5名	新規雇用者数 (年間) 5名
③森林とのふれあいの促進 ・森林体験事業等	森林体験者数 6,000人／年	森林体験者数 2,150人／年
④木材利用の普及 ・市産材普及事業等	公共施設に設 置する木製品 の木材使用量 2.5m ³ ／年	公共施設に設 置する木製品 の木材使用量 2.5m ³ ／年

◆新たに計画に追加した取組（新規事業）

基本方針	新たに追加した取組	現計画に記載の主な取組
①森林整備の推進	◎搬出間伐補助事業の拡充 ◎林道の整備(通行の安全対策等) ◎森林病虫害と鳥獣被害対策 ◎ライフライン等の保全対策	○森林経営管理事業 ○長野市森林づくり・活用事業
②林業従事者の確保・育成と先端技術の導入	◎フォレストワーカーの育成推進 ・高校生への森林・林業のPR ・インターンシップを実施する林業事業体への支援 ◎ドローンを活用したスマート林業の推進	○フォレストワーカー育成事業 ・林業従事者準備支援事業 ・林業従事者雇用安定事業 ○先端技術・管理手法(スマート林業)の導入
③森林とのふれあいの促進	◎学んで使おう木育プロジェクト ・おもちゃで遊ぼう木育事業 ・絵本で学ぼう森の絵本事業 ◎ながの森林・林業フェアの開催	○森林体験事業 ○森林とふれあい体験事業 ・市主催事業 ・補助事業
④木材利用の普及	◎信州ウッドコーディネーターの活用※	○市産材普及事業

※ 信州ウッドコーディネーターは、林業・木材産業の専門家で県産材の需要拡大や公共施設等の木造化等への取組の支援など、県からの要請を受けて活動している。

令和7年1月15日

記者会見（本日）

令和7年1月20日～2月19日

パブリックコメントの実施

令和7年4月1日

計画施行